

令和6年度 学校評価自己評価表（当初）

	中期経営目標	短期経営目標	目標実現のための方策	評価指標	R6年度目標値	R5年度目標値
知	確かな学力の定着と自律的に学ぶ意欲を育てる。	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善	・対話によって学びを深める授業づくり ・1人1回以上の研究授業の実施	◎生徒アンケートの肯定的評価 ①課題について予想や見通しを立てている。 ②調べたことを図、グラフ、表などにまとめている。 ③自分の考えを積極的に伝えている。 ④根拠を明らかにして相手に伝えている。 ⑤授業では、友だちと話し合う等して、自分の考えを深めたり、広げたりしている。 ⑥振り返りは「どこまで分かったか」「もっと考えてみたいこと」などを考えている。【追加】	80	80
		基礎的・基本的な学力の定着	・個に応じた指導 ・自主学習 ・作中タイム	◎三次市学力到達度検査（1・2年）については全国平均以上の生徒の割合、実力テスト（3年）については県平均以上の生徒の割合	50	65
		自己調整力の育成	・定期試験前後の取組 ・学習相談の実施	◎生徒アンケートの肯定的評価の割合 ①学校の授業の予習をするようにしている。 ②学校の授業の復習をするようにしている。 ③定期試験等、自分で勉強の計画を立てている。 ④「やりなさい」と言われなくても、自分から進んで勉強をしている。 ⑤将来、仕事や生活の中で役に立つと思うから勉強している。 ⑥分からないことはそのままにせず、分かるまで努力している。【変更】	60	
徳	生徒指導の4つの視点を意識した指導・支援により自己指導能力を育てる。	生徒指導・教育相談の充実及び主体的な生徒会活動の推進	・教育相談の実施 ・生徒会行事等の活性化（企画・運営） 委員会活動の充実	◎生徒アンケートの肯定的評価の割合 ①学校生活は充実している。 ②授業に満足している。 ③自分にはよいところがある。 ④自分はまわりから認められている。 ⑤自分は、努力すればたいていのことはできる。 ⑥自分で考えて、その場に応じた発言や行動をしている。 ⑦困りごとがある時、先生や大人に相談できる。【追加】	80	80
		道徳教育の推進・充実	・道徳の時間の授業改善	◎生徒アンケートの肯定的評価の割合 ①道徳の授業は好きです。 ②道徳では、自分のことを振り返りながら考えている。 ③道徳の授業で勉強したことを、自分の生活に生かしている。【変更】	80	
体	基本的な生活習慣の確立と基礎体力の向上を図る。	基礎体力の向上	・保健体育科の授業での体力向上メニューの実施 ・部活動での取組 ・駅伝への取組	◎計画的指導により、新体力テストの県平均及び全国平均以上の項目の割合	65	65
		基本的な生活習慣の確立	・小学校との連携 ・保護者への啓発 ・スマートフォンのルールづくりの家庭啓発	◎3点固定の出来ている生徒の割合 ・家庭学習の開始時刻 ・就寝時刻 ・起床時刻	70	70
信頼される学校	小中一貫教育とコミュニティ・スクールを推進し、ふるさと作木を愛し、地域に貢献する生徒を育成する。	積極的な情報発信	・学級便りの発行 ・学校便りの発行 ・保健便りの発行	◎保護者の学校評価アンケートの肯定的評価 ①作木中学校の教育に満足している。 ②作木中学校の教育活動については、学校だよりや学級通信などでよく知ることができる。	85	85
		作木ふるさと学習の推進・充実	・オリジナルカリキュラムの立案、実践、評価、改善	◎生徒アンケートの肯定的評価の割合 ①自分の住んでいる地域のが好きです。 ②現在または将来、地域に貢献していきたいという思いを持っている。【追加】	90	90
		業務改善の推進	・一斉退校日の設定 ・会議の精選	◎職員アンケートの肯定的評価の割合 ①子供と向き合う時間が確保されている。 ②業務改善を進めることができている。	80	85